

本年度の主な結果について

- 国語Aと比べて国語Bの「話す・聞く」「書く」に改善が見られた。
- 漢字を書くこと、読むことなどの伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項については、出題された課題は概ね定着している。
- 目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話すことは全国平均よりも高い。
 - 「読む能力」が全国を下回り、読解力に課題がある。
 - 目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書くことに課題がある。
 - 自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉えることに課題がある。

本年度の結果

	国語A	国語B
阿蘇市	73	56
全国	74.8	57.5

国語A	話す・聞く	書く	読む	言語
阿蘇市	68.4	54.5	67.4	77.3
全国	69.2	60.6	70.2	78.0

国語B	話す・聞く	書く	読む
阿蘇市	65.8	53.6	46.3
全国	64.9	53.4	49.2

成果と課題

学力調査から

- 【定着している内容】**
- 俳句の情景について考えたこととして適切なものを選択する(A4一)
 - 漢字を書く(希望:A7(2))、漢字を読む(期限:A7(3))、(事務室:A7(4))、(指示:A7(6))
 - 目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話す(B1三)
- 【課題】**
- 話すこと・聞くこと**
- 互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら進行に沿って話し合うこと(A1)
- 書くこと**
- 手紙の構成を理解し、後付けを書くこと(A2二)
 - 目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書くこと(B2三)
- 読むこと**
- 物語を読み、感想を伝え合う中で、自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉えること(B3二)
 - 物語を読み、感想を伝え合う中で、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめること(B3三)
- 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項**
- 古文における言葉の響きやリズムを楽しみながら読むこと(A6)
 - 漢字を書くこと(対象:A7(1))

質問紙調査から

- 【肯定的な回答の割合が高かったもの】**
- 国語で、解答を文章で書く問題を最後まで解答を書こうと努力した。
 - 国語の授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つと思う。
- 【課題】**
- 国語の授業の内容がよく分かる。
 - 目的に応じて資料を読み、自分の考えを説明したり、書いたりする。
 - 意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫する。
 - 自分の考えを書くと、考えの理由が分かるように気をつけて書く。

課題等に対応した改善指導内容

- 【授業改善】**
- 「読むこと・聞くこと」の指導に当たっては、目的や意図に応じて自分の考えが伝わるように話す指導の充実を図る。
 - 「書くこと」の指導に当たっては、事実と感想、意見などを区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすることができるように指導する。
 - 「読むこと」の指導に当たっては、具体的な叙述を基に理由を明確にして自分の考えをまとめる指導の充実を図る。その際、登場人物の相互の関係や心情、場面についての描写を捉え、優れた叙述について自分の考えをまとめることができるように指導する。
- 【日常的な取組】**
- 授業づくりの6つのポイントによる授業改善やICT機器の効果的な活用を行う。
 - 語彙を豊かにするために、学習した内容を各領域の授業や実際の言語活動で活用させる。
 - 速音読をはじめ、朝読書など読書を推進し、学校図書館を授業等で活用する。
- 【家庭学習等】**
- 授業内容に応じた課題を家庭学習で出し、その取組を確認する。